

鉄道地震災害シミュレータによる全線評価

公益財団法人鉄道総合技術研究所

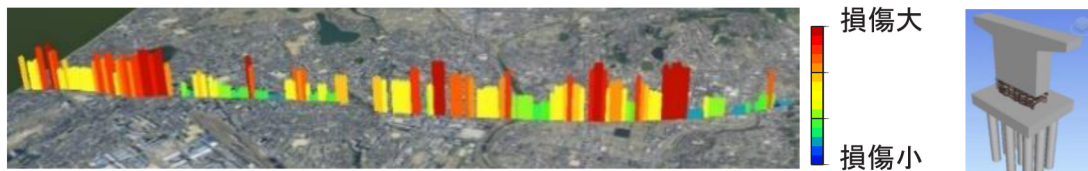
鉄道地震工学研究センター

地震発生時の鉄道全線の揺れの大きさと被害を推定する

地震時においては、鉄道路線のどの箇所にもどのようなリスクが潜んでいるかを事前に把握しておくことが重要となります。そこで、弱点箇所抽出や耐震対策計画、復旧対策計画などの策定に活用するために、任意の地震災害シナリオに対する全線のリスク評価を行う鉄道地震災害シミュレータを開発しました。

【特徴】

- 地震動伝播シミュレータ、地盤挙動シミュレータ、構造物挙動シミュレータで構成され、数百kmにおよぶ範囲について地震動伝播から地盤・構造物挙動までを動的解析可能です。
- 公開情報に基づく深部地盤、表層地盤データベース（DB）や膨大な試計算による構造物DB（インベントリ）を用意しています。
- 解析目的（即時性重視・精度重視）や情報量に応じて、解析手法を選択可能です。



被害（損傷度）の全線評価イメージ



鉄道地震災害シミュレータの概要

運輸